



グローバルなオープンイノベーションを支援します。

国際研究開発／コファンド事業

海外企業との共同研究開発、オープンイノベーションに
取り組む日本企業の皆様、ぜひご活用ください！





省エネルギー分野



IoT分野



環境分野



新エネルギー分野
スマートコミュニティ分野



ロボット・AI分野



材料・
ナノテクノロジー分野

優れた技術を持つ海外企業との共同研究開発を通じ、イノベーションを加速しませんか？

経済のグローバル化により、競争環境が厳しさを増す中で、自社または自国資源のみに依存した事業および研究開発戦略では、グローバル市場の変化のスピードに対応し、優位なポジションを獲得・維持するには限界があります。国際連携を通じて技術・知識・人材を活用せざるを得ない時代といっても過言ではありません。

このような経営環境の変化を背景として、NEDOは日本企業の国際共同研究開発を支援する「国際研究開発／コファンド事業」を実施しています。この事業は、日本企業が優れた技術を持つ海外企業と共同で実施する国際研究開発プロジェクトに対し、NEDOと相手国のファンディング機関が並行して、それぞれの自国企業の研究開発費用の一部を助成するものです。これにより、日本企業のグローバルなオープンイノベーションを加速し、国内外の新規市場獲得を目指します。

自社の強みを生かした
国際共同研究開発の実施



グローバル市場での
事業化





各国企業の先端技術を取り込んで、オープンイノベーションを加速・推進!

国際共同研究開発費を
助成する
「国際研究開発/
コファンド事業」
の仕組み



二国間
協力推進

共同公募の企画

公募・採択・助成



提案・実施・報告

日本側企業等

企業の参画は必須。
研究所、大学等の参加も可

共同研究
推進

共同研究開発事業の検討・
提案・事業実施

各国ファンディング機関



イスラエルイノベーション庁



チェコ技術庁



フランス公的投資銀行



スペイン政府
産業技術開発センター



ドイツ産業研究協会連合

公募・採択・助成等



提案・実施・報告

相手国側企業等

企業の参画は必須。
研究所、大学等の参加も可

審査フロー

1

日本側提案者はNEDOへ、相手国側提案者は各国ファンディング機関へ申請書を提出。



2

NEDOと相手国ファンディング機関による各国審査を経て、合同審査委員会を開催し、最終的に採択案件を決定。

支援内容

事業規模	原則、最大0.5億円/年度(総額約1億円/件)
事業期間	原則、24カ月以内
助成対象	研究開発費用(労務費、機械装置費、その他経費等)の一部
補助率	中小企業は2/3、その他は1/2
対象事業	NEDOが所掌する新エネルギー、省エネルギー、スマートコミュニティ、環境、ロボット・AI、IoT、材料・ナノテクノロジー等の研究開発事業



各国の魅力とファンディング機関のご紹介



イスラエル

政府の強力なイノベーション政策を背景に
スタートアップ企業が数多く生まれている
一大技術立国



イスラエルイノベーション庁 (IIA)

イスラエルは政府の強力なイノベーション政策や世界最先端のセキュリティ技術を背景に、スタートアップ企業が数多く生まれている一大技術立国です。特にサイバーセキュリティ、ライフサイエンス、IoT (Internet of Things)、AI (人工知能)、ロボティクス等の技術分野において優れた技術を有する企業が集積しています。

また、親日的で、日本企業の品質、信頼性、ブランド力に対する期待があります。国内市場が小さいため、外国企業とのパートナーシップによりグローバル市場を目指しています。日本企業とは違う独創的・革新的な発想とそれを実現する技術力、素早い意思決定とスピード感のある研究開発スタイルが特徴的で、オープンイノベーションを目指す日本企業との相互補完的な関係構築が期待されます。

支援制度	Japan-Israel R&D Cooperation Program
支援形式	助成(補助率最大50%まで)
支援期間	最長2年(途中審査あり)
支援対象	イスラエル企業
支援条件	収益納付条件あり
対象技術	限定なし



フランス

AIやロボットを中心とした
「破壊的イノベーション」を推進



フランス公的投資銀行 (Bpifrance)

フランスは西欧最大の農業国であると同時に航空宇宙や製薬分野でも世界の最先端を走っていますが、最近ではAI、モビリティ、医療、サイバーセキュリティ等の分野等、社会的、技術的な面でカギを握る新産業の創出にも力をいれています。

例えば、フランス政府が2018年1月に設立した「産業・イノベーションのための投資ファンド」は毎年イノベーション支援として2億5,000万ユーロ(約325億円)を拠出しますが、そのうち1億5,000万ユーロ(約195億円)を同分野での産業支援に充てることにしています。

ベンチャー支援を充実させながら、「破壊的イノベーション」の推進を国策として進めています。

支援制度	Aide pour le développement de l'Innovation (ADI)
支援形式	融資+助成(支援率25%~65%)
支援期間	2年間(原則)
支援対象	従業員数2,000名以下の企業
支援条件	仏企業と日本企業間の共同開発契約他
対象技術	具体的な商業化プランを有する商品・プロセス、イノベティブなサービスに向けた研究開発



ドイツ

IoT/インダストリー4.0の分野で
世界を牽引



ドイツ産業研究協会連合 (AiF)

ドイツは欧州1位のGDPを誇る経済大国であるとともに、伝統的な先進工業国であり、強い産業基盤を有しています。ドイツ経済の主要産業は自動車・化学・機械・金属・電気製品など多岐に渡り、近年は再生可能エネルギー産業も急成長しています。また、特にIoT/インダストリー4.0の分野では世界で突出した取り組みを実践しており、その技術を日本の製造業へ取り込もうとする動きが加速しています。

2017年3月にドイツ・ハノーバーで開催された国際情報通信技術見本市 (CeBIT2017) において、今後の協力を深化させるハノーバー宣言を閣僚級で署名するなど、日独政府間の連携が強化されている日本の重要なパートナー国です。

支援制度	The Central SME Innovation Programme
支援形式	総事業費の55%が助成(上限比率 研究所の場合は100%の助成)
支援期間	最長2年間
支援対象	中小企業、研究機関
支援条件	ドイツ企業1社を必ず含むこと 研究機関等が含まれることは可
対象技術	限定なし

日本ーイスラエル共同研究開発

パブリックセーフティ向け自律分散型LTE無線通信システムの研究開発

日本無線株式会社

イスラエルの先進ネットワーク技術を取り込んで短期間での新製品開発に成功。海外顧客から高い評価を得て引き合い多数、グローバル市場での受注拡大へ！

日本無線株式会社の強みである無線技術、ハードウェア設計・品質管理技術とMER-Cello Wireless Solution (現MER Group)の先進ネットワーク・ソフトウェア設計技術、ユニークな製品開発アイデアを相互補完的に掛け合わせ、映像など大量情報伝送を可能とするパブリックセーフティ(防災等)向け高速無線通信機能をワンボックス筐体に集約した可搬型LTEシステム装置の試作機を開発しました。

NEDOコファンド事業を活用することで、日本無線側の開発コストを抑えられただけでなく、イスラエルイノベーション庁からMER-Cello Wireless Solution に対しても助成がなされ、円滑な共同研究開発体制を構築・維持することができました。また、双方の強みの組み合わせが奏功し、新製品開発コスト・期間を大幅に削減・短縮することができました。

日本無線株式会社 技術本部



LTEコア網、基地局、アプリサーバーおよびバッテリー機能を可搬可能なワンボックス筐体に集約し、目的の開発要件を全て満たす可搬型LTEシステム装置開発を達成。

日本ーフランス共同研究開発

ライダー用可視・紫外レーザー光源の研究開発

株式会社オキサイド

**製品開発をスムーズにまた早期に実現！！
欧州市場等にOEM販売するとともに、直販も実施！！**

本事業では、今後拡大が見込まれるライダー (LIDAR: Light Detection and Ranging) 関連市場でのシェア獲得に向け、株式会社オキサイドの先端波長変換技術とフランスLUMIBIRD社 (旧社名KEOPSYS社)の高出力ファイバーレーザー技術を組み合わせ、実用的な可視光・紫外光ライダー製品に係る開発・実証を行いました。

開発した製品については、欧州市場等にLUMIBIRD社を通じてOEM販売するとともに、従来は行っていなかった直販も一部市場において実施することになりました。

本事業がNEDOのコファンド事業に採択され、製品開発において一番費用のかかる技術最適化のフェーズに対する資金支援を受けることができたことにより、製品開発をスムーズに、また、早期に実現することができました。

株式会社オキサイド レーザ事業部



ファイバーレーザー光源と波長変換器
KEOPSYSレーザー光源(右)とオキサイド社波長変換器(左)

日本ードイツ共同研究開発

形状記憶ポリマー3Dプリントステントを有するステントグラフトの開発

キョーラク株式会社

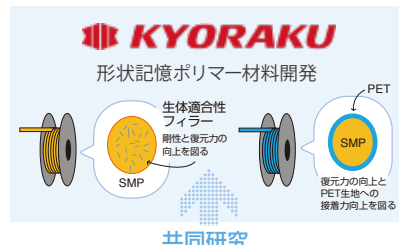
海外企業との共同研究により、新たな製造方法を確立し、新規市場への参入を図る！！

本事業では、心血管疾患の治療方法として今後需要拡大が見込まれるステントグラフトに対して、キョーラク株式会社が誇る形状記憶ポリマー (SMP) 材料技術とドイツが持つ3Dプリント技術を組み合わせることにより、生産性向上・術後の安全性向上を実現する新規ステントグラフトの開発を実施します。

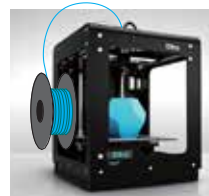
具体的には、ステントのフレーム材として使用可能な、体温で変形し、復元力を有するSMP材料を開発し、3Dプリンター対応SMPフィラメントを開発する予定です。最終的には、ドイツ側の3Dプリント技術と組み合わせ、試作するステントグラフトの評価を行う予定です。

コファンド事業を利用することにより、新たな製造方法を確立し、新規市場への参入を図りたいと考えております。

キョーラク株式会社 技術研究本部



共同研究



SMPと3Dプリント技術を活用した樹脂製ステントグラフト



各国の魅力とファンディング機関のご紹介 (2019年度に新たに2カ国拡充)



チェコ共和国

自動車産業を中心とした工業国の利を生かし
新たなイノベーションを推進

チェコは地理的には欧州の中央に位置し、欧州各国へのアクセスが容易です。隣接するドイツと深い連携を保ち、自動車をはじめ日本も含めた各国の生産拠点となっており、工業国として高い水準の技術者を有しています。研究開発分野においては、電子部品やナノテクノロジーを応用した新素材等の開発や、フォトニクス、レーザー技術、ロボティクスをはじめとした生産技術に強みを持っています。2019年2月には「国家イノベーション戦略」を発表し、科学技術分野への大幅な投資を行っています。イノベーションを創出できる高付加価値な産業への移行を進め、水素やAI、バイオエコノミーをはじめとする新しい産業技術へも積極的に取り組んでいます。

チェコ技術庁 (TA CR)

支援制度	DELTA2
支援形式	助成(支援率最大74%)
支援期間	1~3年間
支援対象	企業の規模は問わないが、チェコ企業1社を必ず含むこと 研究機関等が含まれることは可
対象技術	NEDOが所掌する技術分野



スペイン

再生可能エネルギー先進国、
自動車産業も盛ん

欧州第5位の経済大国スペインは先端産業や科学技術分野において、高い国際的競争力を有しています。例えばスペインの全発電電力量に占める再生可能エネルギーの比率は約4割、特に風力発電はその比率が約2割に達しており、かのドン・キホーテが突撃した「風車」は、今やスペイン人の生活にとって不可欠な「エネルギー供給装置」となっています。自動車産業も盛んで、生産台数は282万台(2018年)と欧州ではドイツに次いで第2位を誇ります。周辺の部品産業もホットスタンプ技術(高度な成型加工技術)等の先進的技術を有しています。また、スペイン語を公用語とする中南米諸国へのゲートウェイとしての役割も果たしています。

スペイン政府産業技術開発センター (CDTI)

支援制度	PID (研究開発支援)
支援形式	融資+助成 (支援率・融資率スペイン側事業総額に対し最大85%、助成額は融資額の33%(但し対象となる融資額はスペイン側事業総額の75%以内)
事業総額	両国事業総額の30%~70%の範囲(例えば日本側事業総額が1億円の場合、スペイン側事業総額は0.43億円~2.33億円の範囲であること)
支援期間	24カ月
支援対象	スペイン企業



国際研究開発／コファンド事業採択案件一覧

相手国	テーマ	企業名
イスラエル	光学マイクロフォンを利用したヘッドセットを用いた高騒音下でも使用可能な音声認識システムの研究開発	株式会社フットレック 株式会社 ATR-Trek
	サイバー・フィジカル統合セキュリティ基盤の研究開発	日本電気株式会社
	スマート社会実現に向けたIoT用光アクセスプラットフォームの研究開発	沖電気工業株式会社
	パブリックセーフティ向け自立分散型LTE無線通信システムの研究開発	日本無線株式会社
	車載表示機器における対象物追尾AR表示トラッキング技術の研究開発	株式会社リコー
	スマートピンチバルブの研究開発	旭有機材株式会社
	公共・自営安心安全LTEシステム向け、サイバーセキュリティ及びモバイルエッジコンピューティングの研究開発	日本無線株式会社
	AIエッジコンピューティング統合無線IoTプラットフォームの研究開発	PicoCELA 株式会社
フランス	ライダー用可視・紫外レーザー光源の研究開発	株式会社オキサイド
	蛍光ナノイメージングを用いた創薬支援システム開発	コニカミノルタ株式会社
	半導体検査装置用266nm高出力ピコ秒パルスファイバレーザ光源システムの実用化開発	株式会社オキサイド
ドイツ	非周期分極反転波長変換デバイスによるライフサイエンス用実時間デュアル光コムスペクトロスコープシステムの実用開発	株式会社オキサイド
	形状記憶ポリマー3Dプリントステントを有するステントグラフトの開発	キョーラク株式会社
	CFRTP高圧パイプ用 高機能TPUDテープシステムとATLシステムにおけるAI品質評価/データ解析システムの研究開発	丸八株式会社
	低熱膨張高強度セラミックコンポジットの開発	スーパーレジン工業株式会社
	高度なトポロジー最適化を用いたテーラード・ファイバー・プレースメント工法による設計、製造プロセスの実用化に向けた研究開発	株式会社TISM
	炭素繊維のリサイクルと、それに続く3D CFRP部品製造へのアップサイクリングの研究開発	一般財団法人 浅間リサーチエクステンションセンター 国立大学法人信州大学 株式会社ナフィアス NT&I株式会社
	ピストンリング周りの燃料とオイル挙動の明確化研究	自動車用内燃機関技術研究組合 学校法人東海大学 学校法人五島育英会 東京都市大学

NEDOが実施するその他の国際連携促進事業

事業名	概要
「国際研究協力 ジャパントラスト事業」	海外から日本の民間企業に招聘する研究者の方の渡航費、滞在費等の一部を支援し、国際研究協力、ひいてはオープンイノベーションを促進します。 https://www.nedo.go.jp/activities/CA_00100.html

NEDO以外の公的機関による海外企業との連携支援事業のご紹介

事業概要	事業名・支援内容・URL	実施機関
世界各地のスタートアップ・エコシステムとの連携窓口	「グローバル・アクセラレーション・ハブ」 現地の有力なスタートアップアクセラレーターによるメンタリングを実施します。 https://www.jetro.go.jp/services/jhub.html	独立行政法人 日本貿易振興協会 (JETRO)
中小企業と世界をつなぐ ビジネスマッチングサイト	「J-Goodtech (ジェグテック)」 御社の技術の強みを世界に紹介します。 https://jgoodtech.jp/pub/ja/guide/	独立行政法人 中小企業基盤整備機構
「ビジネス・知財総合戦略」 相談支援	「海外展開で生きるビジネス・知財総合戦略」 海外における「ビジネス・知財総合戦略」に精通している専門家が相談支援します。 http://www.inpit.go.jp/katsuyo/gippd/	独立行政法人 工業所有権情報・研修館 (INPIT)

国際研究開発／コファンド事業については、例年1月頃に公募を開始しています。
詳細はお問い合わせ先にお尋ねください。

■ 国際研究開発／コファンド事業等、グローバルなオープンイノベーション推進に関するお問い合わせ先

連絡先	相談方法
NEDO 国際部 コファンド担当 Tel : 044-520-5190 e-mail : international@ml.nedo.go.jp	ご相談は随時受け付けています。 対象国以外の相談も受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。 https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP2_100075.html 